

# 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 6 年 3 月 1 日

事業所名 のびっこらんど美山

職員数 3 名

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3		基準上適正であり、エリア分けするなど工夫しています。	
	2	職員の配置数は適切であるか	3		配置基準上適正です。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3		点字ブロックやスロープなどバリアフリーの構造、多目的トイレなどの設置をしています。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3		療育が始まる前や終わった後には話し合いの機会を持ち、今後の課題を職員間で共有しています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3		評価表の他、定期的実施しており、保護者様やお子さんの要望を聞き取りながら支援にあたっています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3		当事業所のホームページや事業所内玄関への掲示、保護者様への配布をしています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		3		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3		母体の法人の内部研修やのびっこらんの勉強会に積極的に参加しています。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3		保護者様との面談や、本人の聞き取りからニーズを把握し、行動観察の記録、外部の発達検査をもとに、個別支援計画書を作成しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3		保護者様から提供頂いた外部でとった発達検査の結果等からも発達の状況を把握しつつ、独自のアセスメントツールを利用しています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3		集団指導や個別指導などそれぞれの状況を確認しながら療育内容を検討しています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3		利用児の安定のため、大きな流れは統一しています。曜日ごとに内容が異なり、月ごとに季節感のあるものを取り入れたプログラムで行っています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3		休日の開園日には季節に合わせた行事や調理実習、買い物訓練などを設定しています。また、高学年児童を対象にしたクラブ活動を行っています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3		状況に応じて集団指導、個別指導を組み合わせています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3		療育開始前に、活動内容や役割分担を確認し、共通認識が持てるようにしています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3		利用時の状況や保護者様からの情報についてはスタッフ間で共有し、次に繋げられるようにしています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3		利用時の記録や保護者様からの連絡事項の記録をとっています。	母体の法人で内部研修として記録の研修を実施しています。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3		半年に一度モニタリング、検討会議を行っており、お子さんの状態により、保護者様の了承のもと、目標の見直し、継続かを判断しています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	3			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3		そのお子さんの状況に最も詳しい職員が参加しています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3		保護者様にご協力いただき、下校時刻の変更がないか確認しています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3		現在該当する児童の在籍はいません。	受け入れをする場合には、必要に応じて連携した支援を行っていきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3		サポートブックの活用や他の児童発達支援事業所からの所見などを活用しています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3		移行先や保護者の要望に応じて所見を作成し、移行に向けた情報共有を行っています。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3		たむら地方児童発達センターと連携を行っており、必要に応じて助言や研修を受けています。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		3		ほとんどのお子さんが、地元の園に通っており、入園前のお子さんも、子育て広場などを利用し、地域の中で共に過ごす環境が整っている。その為、あえて場の設定はしていません。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3		フィードバック時に課題内容や様子や成長をお伝えし、家庭での様子についても確認しています。また、必要に応じて相談の時間を設けています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3		対象となる方には、のびっこサロンの参加を促すなど機会を提供しています。	
保護者への説明責任	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3		契約時や変更になった際には、保護者様にお時間を頂き説明しています。	支援内容はその都度課題の写真を見せて詳しく説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3		利用時に保護者からの相談は受けており、スタッフで共有しています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3		父母の会、保護者会はありませんが、のびっこサロンの場を月1回程度提供しています。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3		お子さんや保護者様から要望があった際、すぐに対応策を話す会議を持ち、要望に繋がられるようにしています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3		母体となる協会が定期的に発行する広報紙やホームページより情報を発信しています。また、玄関に「みやまだより」というお知らせや行事、研修の案内を掲示しております。	
	35	個人情報に十分注意しているか	3		契約時に取り扱いに関する書類を用いて説明しています。他機関と情報を共有する際には、保護者様から同意を得た上で行っています。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3		その日行った課題などをイメージしやすいように写真を用いて説明しています。	

	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3		学生や教職員などの見学や実習受け入れはしています。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3		各種マニュアルは職員間で共有しています。保護者様には、定期的に書面でお伝えし、その際に緊急連絡先に変更がないか確認しています。	今年度は、9月13日付で、保護者様へ「のびっくらんど美山での防災について」のお知らせを配布しました。次年度も同時期に、最新版をお知らせしていきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3			活動時間中に年数回実施しており、避難訓練の習慣を設定しました。今後も定期的な訓練を実施していきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3		定期的に虐待防止委員会を開催しつつ、虐待防止の研修に積極的に参加したり、自己チェックを行ったりしています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3		現在身体拘束の必要なお子さんはいません。	今後該当する場合は保護者様に説明した上で個別支援計画書に記載をするなどし準備していきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3		基本的に食事提供は行ってません。飲食を含む行事では、事前に保護者様にアレルギーシートを作成して頂き、確認しております。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3			ヒヤリハットがあった際は職員間で情報共有するため報告書を回覧し、ミーティングにて未然の防止策を考え共通認識を持てるようにしています。